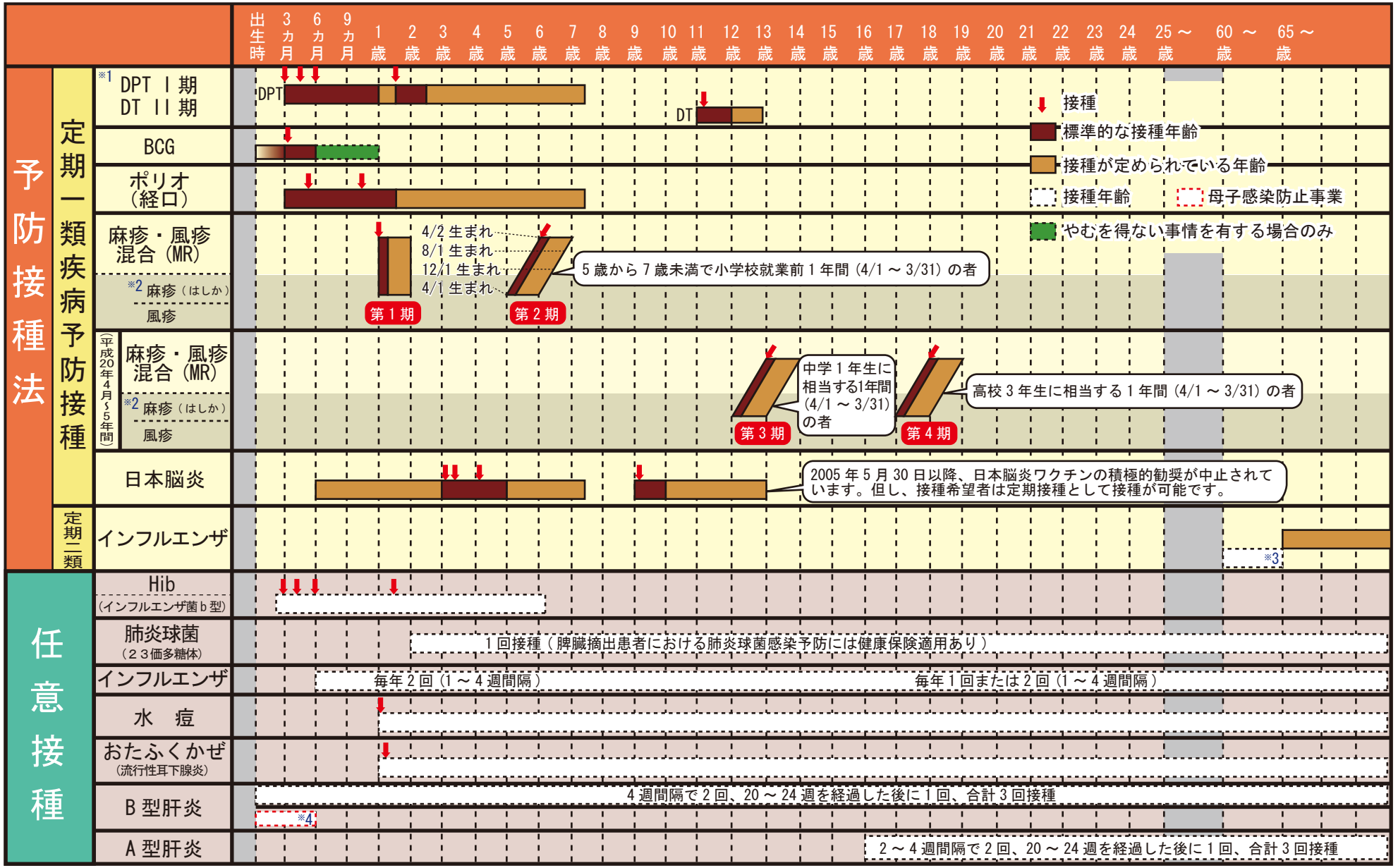
日本の定期／任意予防接種スケジュール（2008 年 4 月 1 日施行予定）2007 年 11 月現在



※1　D：ジフテリア、P：百日咳、T：破傷風を表す。

※2　原則としてＭＲワクチンを接種。なお、同じ期内で麻疹ワクチンまたは風疹ワクチンのいずれか一方を受けた者および麻疹または風疹のいずれか一方に罹患したことのある者、あるいは特に単抗原ワクチンの接種を希望する者は単抗原ワクチンを接種。

※3　60 歳以上 65 歳未満の者であって一定の心臓、腎臓若しくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害を有する者。

※4　妊娠中に検査を行い、ＨＢｓ抗原陽性（ＨＢｅ抗原陽性、陰性の両方とも）の母親から出生児は、出産後できるだけ早期及び、生後２か月にＨＢ免疫グロブリン（ＨＢＩＧ）を接種、ただし、ＨＢｅ抗原陰性の母親から生まれた児の場合は２回目のＨＢＩＧを省略しても良い。
更に生後 2, 3, 5 カ月にＨＢワクチンを接種する。生後 6 ヶ月後にＨＢｓ抗原及び抗体検査を行い必要に応じて任意の追加接種を行う（健康保険適用）。